

①裏見ず実施→②裏見て自己採点・赤直し→③2階回収BOXに提出

問3 次の(ア)～(イ)の文の()の中に入れるのに最も適するものを、あとの1～4の中からそれぞれ一つずつ選び、その番号を答えなさい。

- (ア) You () run in the classroom.
1. aren't 2. can't be 3. mustn't 4. haven't
(イ) This lake is one of the most popular () in this city.
1. place 2. a place 3. the place 4. places
(ウ) () each other is very important.
1. Understand 2. Understanding 3. Understood 4. To understanding
(エ) Jim and I () the piano for three hours.
1. are practiced 2. have practicing 3. have been practiced 4. have been practicing

問4 次の(ア)～(イ)の対話が完成するように、()内の六つの語の中から五つを選んで正しい順番に並べたとき、その()内で3番目と5番目になる語の番号をそれぞれ答えなさい。(それぞれ一つずつ不要な語があるので、その語は使用しないこと。文頭にくる語も小文字にしてあります。)

- (ア) A: You like science, right?
B: Yes. It (1. for 2. interesting 3. to 4. is 5. with 6. me) learn about plants.
(イ) A: (1. this 2. I 3. opening 4. open 5. window 6. shall)?
B: Yes, please.
(ウ) A: (1. has 2. your 3. found 4. was 5. notebook 6. by) Mr. Takahashi at the computer room.
B: Oh, thank you very much.
(エ) A: (1. already 2. that 3. ever 4. visited 5. you 6. have) park?
B: No, I never have.

Table with 2 columns: Question type and score. (ア) 11, (イ) 12, (ウ) 13, (エ) 14.

Table with 2 columns: Question type and score. (ア) 15, (イ) 16, (ウ) 17, (エ) 18.

問3 通読選択

- (ア) 「教室の中で走ってはいけません。」という文だと考えられます。「～してはいけません」という禁止の表現は、否定の命令文のDon't + 動詞の原形か、You must not [mustn't] + 動詞の原形で表します。
(イ) 「この湖はこの市で最も人気がある場所のうちの1つです。」という文だと考えられます。
(ウ) 「お互いに理解することはとても重要です。」という文だと考えられます。
(エ) 「ジムと私は3時間ずつとピアノを練習し続けています。」という文だと考えられます。

問4 語順整序

- (ア) Aさんが「あなたは理科が好きですね。」とたずねていることに対して、Bさんは「はい、私にとって植物について学ぶことは興味深いです。」と答えていると考えられます。
(イ) Bさんが「はい、お願いします。」と答えていることから、Aさんは「私がこの窓を開けようか。」とたずねていると考えられます。
(ウ) Bさんが「ああ、どうありがとうございます。」と答えていることから、Aさんは「あなたのノートは高橋先生によってコンピューター室で見つけられました。」と述べていると考えられます。
(エ) Bさんが「いいえ、一度もありません。」と答えていることから、Aさんは「あなたは今までにあの公園を訪れたことがありますか。」とたずねていると考えられます。

3, 4, 2, 4

1-3 4-5 4-6 3-2

①裏見ず実施→②裏見て自己採点・赤直し→③2階回収BOXに提出

問3 次の(ア)～(イ)の文の()の中に入れるのに最も適するものを、あとの1～4の中からそれぞれ一つずつ選び、その番号を答えなさい。

- (ア) I cleaned my room before () TV.
1. watching 2. watch 3. to watch 4. watched
(イ) Are () any good places to play tennis around here?
1. they 2. we 3. you 4. there
(ウ) We didn't know that these cars () in Japan.
1. was made 2. have made 3. were made 4. making
(エ) Ami () with Yumi for an hour.
1. has cooking 2. has been cooking 3. have cooked 4. have been cooking

問4 次の(ア)～(イ)の対話が完成するように、()内の六つの語の中から五つを選んで正しい順番に並べたとき、その()内で3番目と5番目になる語の番号をそれぞれ答えなさい。(それぞれ一つずつ不要な語があるので、その語は使用しないこと。文頭にくる語も小文字にしてあります。)

- (ア) A: Do you know Atsushi?
B: Yes, he is a friend of mine. He (1. the 2. run 3. in 4. of 5. can 6. fastest) my class.
(イ) A: We had a very good time at the party last night, didn't we?
B: Yes. It's a (1. talking 2. talk 3. to 4. of 5. fun 6. lot) with friends.
(ウ) A: Look at these pictures. Pictures of (1. always 2. me 3. are 4. happy 5. animals 6. make).
B: Oh, the cats are very cute.
(エ) A: (1. you 2. to 3. do 4. anything 5. did 6. special) last weekend?
B: No. I was at home with my family.

Table with 2 columns: Question type and score. (ア) 11, (イ) 12, (ウ) 13, (エ) 14.

Table with 2 columns: Question type and score. (ア) 15, (イ) 16, (ウ) 17, (エ) 18.

問3 通読選択

- (ア) 「私はテレビを見る前に部屋を掃除しました。」という文だと考えられます。
(イ) 「この辺りにテニスをするための良い場所はありませんか。」という文だと考えられます。
(ウ) 「私たちはこれらの車が日本で作られたことを知りませんでした。」という文だと考えられます。
(エ) 「アミはユミと1時間ずつと料理をしています。」という文だと考えられます。

問4 語順整序

- (ア) Aさんが「あなたはアツシを知っていますか。」とたずねていることに対して、Bさんは「はい、彼は私の友達の一人です。彼は私のクラスで一番速く走ることができます。」と答えていると考えられます。
(イ) Aさんが「私たちは昨夜のパーティーでとても楽しい時間を過ごしましたよわ。」とたずねていることに対して、Bさんは「はい、友だちと話すことはとても楽しいです。」と答えていると考えられます。
(ウ) Aさんが「これらの写真を見てください。動物の写真はいつも私を幸せにしてくれます。」と述べていることに対して、Bさんは「まあ、その猫たちはとてもかわいいですね。」と述べていると考えられます。
(エ) Aさんが「先週末、何か特別なことをしましたか。」とたずねていることに対して、Bさんは「いいえ、家族と家にいました。」と答えていると考えられます。

1, 4, 3, 2

1-3 5-2 6-4 3-6

E小問夏[6] [氏名]

1908fk

問3 <各10点×4> 問4 <各15点×4>

[得点] /100

① 裏見ず実施→②裏見て自己採点・赤直し→③2階回収BOXに提出

問3 次の(ア)~(ク)の文の()の中に入れるのに最も適するものを、あとの1~4の中からそれぞれ一つずつ選び、その番号を答えなさい。

- (ア) Ken and I () in the park at three yesterday afternoon.
 1. am 2. are 3. was 4. were
- (イ) I'll go swimming () it is sunny tomorrow.
 1. if 2. because 3. that 4. and
- (ウ) You () answered my question yet.
 1. are 2. weren't 3. have 4. haven't
- (エ) She was surprised () your e-mail.
 1. read 2. to read 3. have read 4. was reading

問4 次の(ア)~(ク)の対話が完成するように、()内の六つの語の中から五つを選んで正しい順番に並べたとき、その()内で3番目と5番目に来る語の番号をそれぞれ答えなさい。なお、文頭に置く語も最初の文字は小文字で示してあります。(それぞれ一つずつ不要な語があるので、その語は使用しないこと。)

- (ア) A: (1. when 2. were 3. what 4. doing 5. where 6. you) Ryota called you last night?
 B: I was playing a video game with my brother.
- (イ) A: How (1. bread 2. piece 3. about 4. water 5. of 6. a)?
 B: Yes, please. Thanks.
- (ウ) A: (1. many 2. visited 3. you 4. have 5. how 6. times) been to Kyoto?
 B: Three times.
- (エ) A: Are you looking forward to your summer vacation?
 B: Yes. But actually I (1. better 2. like 3. best 4. summer 5. winter 6. than).

問3

| | | |
|-----|---------|----|
| (ア) | ① ② ③ ④ | 11 |
| (イ) | ① ② ③ ④ | 12 |
| (ウ) | ① ② ③ ④ | 13 |
| (エ) | ① ② ③ ④ | 14 |

問4

| | | | |
|-----|-----|-------------|----|
| (ア) | 3番目 | ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ | 15 |
| (イ) | 5番目 | ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ | 16 |
| (ウ) | 3番目 | ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ | 17 |
| (エ) | 5番目 | ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ | 18 |

E小問夏[8] [氏名]

1808

問3 <各10点×4> 問4 <各15点×4>

[得点] /100

① 裏見ず実施→②裏見て自己採点・赤直し→③2階回収BOXに提出

問3 次の(ア)~(ク)の文の()の中に入れるのに最も適するものを、あとの1~4の中からそれぞれ一つずつ選び、その番号を答えなさい。

- (ア) It's important for () to learn English.
 1. we 2. our 3. us 4. ours
- (イ) I'll play baseball in the park () sunny tomorrow.
 1. if it is 2. if it will be 3. that it is 4. that it will be
- (ウ) There () a lot of water in this river last year.
 1. is 2. are 3. was 4. were
- (エ) Soccer is a popular sport. It () in many countries.
 1. plays 2. played 3. is playing 4. is played

問4 次の英文は、エレン(Ellen)とユウタ(Yuta)の対話です。対話文中の(ア)~(ク)の()内の六つの語の中から五つを選んで正しい順番に並べたとき、その()内で3番目と5番目に来る語の番号をそれぞれ答えなさい。(それぞれ一つずつ不要な語があるので、その語は使用しないこと。)

Ellen: Yuta, my brother will come to Japan from America next week.
 Yuta: Oh, really? I want to see him. Ellen, (a) 1. he 2. going 3. long 4. is 5. how 6. will) to stay in Japan?
 Ellen: For about a month. I want to visit a lot of places with him. Do you know any good places?
 Yuta: I know some. Well, (b) 1. does 2. in 3. is 4. interested 5. Japanese 6. he) history?
 Ellen: Yes, very much. He often reads books about it.
 Yuta: Then, how about visiting Kamakura? I think it's (c) 1. a city 2. the 3. history 4. most 5. longest 6. with) in Kanagawa. There are a lot of old temples there.
 Ellen: That sounds interesting! Then, where is Kamakura?
 Yuta: It's near Yokohama.
 Ellen: Good. Yuta, (d) 1. we 2. get 3. can 4. what 5. there 6. how) from here?
 Yuta: You can go there by train. It takes about thirty minutes.
 Ellen: I see. Thanks, Yuta.
 Yuta: You're welcome.

問3

| | | |
|-----|---------|----|
| (ア) | ① ② ③ ④ | 11 |
| (イ) | ① ② ③ ④ | 12 |
| (ウ) | ① ② ③ ④ | 13 |
| (エ) | ① ② ③ ④ | 14 |

問4

| | | | |
|-----|-----|-------------|----|
| (ア) | 3番目 | ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ | 15 |
| (イ) | 5番目 | ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ | 16 |
| (ウ) | 3番目 | ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ | 17 |
| (エ) | 5番目 | ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ | 18 |

E小問夏6

- 問3 (ア) 「昨日の午後3時に、ケンと私は公園にいました。」主語は複数で過去の文なので、be動詞はwere。
 (イ) 「明日もし晴れたら、私は泳ぎに行くつもりです。」条件を表す接続詞は「もし〜ならば」で2つの文をつなぐ。
 (ウ) 「あなた(がた)はまだ私の質問に答えていません。」文末のyetに注目。have(has) not ~ yet「まだ〜していない」
 (エ) 「彼女はあなたのEメールを読みました。」感情の原因・理由を表す副詞的用法の不定詞。
- 問4 (ア) What were you doing when Ryota called you last night? 「昨夜リョウタがあなたに電話したとき、あなたは何をしていましたか。」接続詞when「〜のとき」であとに続く文をつなげる。(イ) How about a piece of bread? 「パンを1切れいかがですか。」How about ~? 「〜はいかがですか。」a piece of ~ 「1つ(個、枚、片)の〜」は数えられない物質を表す名詞とともに使う。(ウ) How many times have you been to Kyoto? 「あなたは何回京都に行ったことがありますか。」経験を表す現在完了の疑問文。How many times ~? 「何回〜?」have(has) been to ~ 「〜に行ったことがある」(エ) But actually I like winter better than summer. 「でも実は、私は夏よりも冬のほうが好きです。」like ~ better than ... 「…よりも〜のほうが好きだ」「夏休みを楽しみにしていますか。」という問いに対し「はい」と答えているが、そのあとに「でも実は」と続いていることから、夏と冬のどちらがより好きなのかを考える。

問3 通読選択

- (ア) (It is ~ for 人 to ...) で、「(人)にとって…することは〜」という意味を表します。「(人)」にあてはまる代名詞は、「〜を」「〜に」にあたる形(目的格)なので、us があてはまります。
 (イ) この文は、「もし、明日晴れたら」という、if〜を含んだ内容であると考えられます。また、if〜の中の未来を表す内容は、will や be going to を用いずに、現在形の動詞を用いて表します。よって、〜 if it is (sunny tomorrow) があてはまります。
 (ウ) There で始まり、直後にbe動詞が続くので、「〜がある(いる)」という意味の文であり、主語は a lot of water です。water は数えられない名詞であることから単数として扱われます。そして、last year が書かれていることから過去の内容を表しているため、be動詞はwas があてはまります。
 (エ) 主語が It (= Soccer) であることから、受動態の文であると考えられます。よって、is played があてはまります。

問4 語類整理

- (ア) エレンが「約1か月間です。」と答えていることから、ユウタは「彼はどのくらい(の期間)日本に滞在する予定ですか。」と質問したと考えられ、「どのくらい(の期間)」は how long ~ で表すことができます。よって、正解となる文は、(Ellen) how long is he going (to stay in Japan)? です。
 (イ) エレンが「ええ、とても(興味があります)。彼はそれ(=日本の歴史)についての本をよく読んでいます。」と答えていることから、ユウタは「彼は(=エレンのお兄さん)は日本の歴史に興味がありますか。」と質問したと考えられ、「〜に興味がある」は be interested in ~ で表すことができます。よって、正解となる文は、(Well,) is he interested in Japanese (history)? です。
 (ウ) 選択肢の city, history, longest, with から、ユウタはエレンに「それ(=鎌倉)は、狩猟で最も長い歴史のある都市だと思っています。」と言ったと考えられます。「〜のある」は with ~ で表すことができ、city を後ろから修飾します。また、最上級の longest は直前に the をとらないです。よって、正解となる文は、(I think it's a) city with the longest history (in Kanagawa). です。
 (エ) ユウタが「電車でそこへ行くことができます。」と答えていることから、エレンは「どうやってここからそこ(=鎌倉)へ行くことができますか。」と質問したと考えられ、「どうやって」と交通手段を尋ねるのは how ~ で表すことができます。よって、正解となる文は、(Yuta,) how can we get there (from here)? です。

E 小問夏[10] [氏名]

2207

問3 <各 10 点×4> 問4 <各 15 点×4>

【得点】 _____ /100

① 裏見ず実施→②裏見て自己採点・赤直し→③2階回収BOXに提出

問3 次の(ア)~(イ)の文の () の中に入れるのに最も適するものを、あとの1~4の中からそれぞれ一つずつ選び、その番号を答えなさい。

- (ア) I () in America when I was thirteen.
 1. live 2. lived 3. have lived 4. was lived
- (イ) Which book is the most popular () the three?
 1. of 2. for 3. in 4. at
- (ウ) I'm tired now because I've () finished practicing soccer.
 1. never 2. already 3. yet 4. just
- (エ) This camera was () to me by my father as a birthday present.
 1. give 2. gave 3. given 4. giving

問4 次の(ア)~(イ)の対話が完成するように、() 内の六つの語の中から五つを選んで正しい順番に並べたとき、その () 内で3番目と5番目になる語の番号をそれぞれ答えなさい。(それぞれ一つずつ不要な語があるので、その語は使用しないこと。文頭にくる語も小文字にしてあります。)

- (ア) A: (1. made 2. happy 3. you 4. what 5. so 6. me)?
 B: I got my favorite singer's CD.
- (イ) A: You (1. homework 2. me 3. helped 4. with 5. by 6. my) yesterday. Thank you.
 B: You're welcome.
- (ウ) A: (1. are 2. known 3. how 4. have 5. you 6. long) each other?
 B: Since we were small children.
- (エ) A: Do you know the new museum near Minami Station?
 B: Of course! (1. want 2. class 3. in 4. everyone 5. my 6. wants) to visit it.

| 問3 | (ア) | (イ) | (ウ) | (エ) |
|-----|---------|-----|-----|-----|
| (ア) | ① ② ③ ④ | 11 | | |
| (イ) | ① ② ③ ④ | 12 | | |
| (ウ) | ① ② ③ ④ | 13 | | |
| (エ) | ① ② ③ ④ | 14 | | |

| 問4 | (ア) | (イ) | (ウ) | (エ) |
|-----|-----------------|-----|-----|-----|
| (ア) | 3番目 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ | 11 | | |
| (イ) | 5番目 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ | 12 | | |
| (ウ) | 3番目 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ | 13 | | |
| (エ) | 5番目 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ | 14 | | |

問3 通読選択

- (ア) 「私は13歳のときにアメリカに住んでいました。」という文だと考えられます。文の後半に when I was thirteen「私が13歳だったとき」という過去の一時点を示す表現が入っているので、現在完了ではなく過去形を使います。よって、2の lived があてはまります。
- (イ) 「3冊の中でのどの本が一番人気がありますか。」という文だと考えられます。最上級の文で「～の中で」と表す場合は of もしくは in を使います。of の場合は、具体的な数や all が現れます。in の場合は、場所や範囲を表す語が使えます。今回は「3冊の中で」と、具体的な数が示されています。よって、1の of があてはまります。
- (ウ) 「私は今、疲れている。なぜなら、ちよどサッカーの練習を終えたところからだ。」という現在完了の文だと考えられます。「ちよど」は just で表します。よって、4の just があてはまります。
- (エ) 「このカメラは誕生日プレゼントとして、私の父から私に与えられました。」という受動形の文だと考えられます。「～によって…される」は be 動詞+過去分詞+by で表します。よって、3の given があてはまります。

問4 語順整理

- (ア) Aさんの問いに対してBさんが「一番好きな歌手のCDを手に入れました。」と答えていることから、Aさんは「なぜあなたはそんなにうれいのですか。」とたずねたと考えられます。理由をたずねる場合は Why を使う場合もありますが、今回は選択肢に why がありません。よって、make+人+～「(人)を～(の状態)にする」を使い、「何があなたをそんなにうれしくさせたのですか」という文になると考えられます。よって、正解となる英文は、What made you so happy? です。不要語は me です。
- (イ) Aさんが「あなたは昨日私の宿題を手伝ってくれましたね。ありがとう。」と述べていることに対して、Bさんは「どういたしまして。」と答えていると考えられます。「(もの)のことで(人)を手伝う」は help+人+with+もので表します。よって、正解となる英文は、(You) helped me with my homework (yesterday) です。不要語は by です。
- (ウ) Aさんが「あなたたちはお互いにどれくらいの間知り合いですか。」とたずねていることに対して、Bさんは「小さい子どもの頃からです。」と答えていると考えられます。期間をたずねる疑問詞 How long のあとに、継続を表す現在完了の疑問形 have+主語+過去分詞をつけて表します。よって、正解となる英文は、How long have you known (each other)? です。不要語は are です。
- (エ) Aさんが「あなたはミナミ駅の近くの新しい博物館を知っていますか。」とたずねていることに対して、Bさんは「もちろん! 私のクラスのみんながそれを訪れたいと思っています。」と答えていると考えられます。与えられた語から、主語を「私のクラスのみんな」 everyone in my class とします。everyone は単数扱いなので、現在時刻の文の主語になった場合、動詞には三単現の s をつけます。よって、正解となる英文は、Everyone in my class wants (to visit it) です。不要語は want です。

E 小問夏[12] [氏名]

2107

問3 <各 10 点×4> 問4 <各 15 点×4>

【得点】 _____ /100

① 裏見ず実施→②裏見て自己採点・赤直し→③2階回収BOXに提出

問3 次の(ア)~(イ)の文の () の中に入れるのに最も適するものを、あとの1~4の中からそれぞれ一つずつ選び、その番号を答えなさい。

- (ア) Sota enjoyed () his grandmother.
 1. talking with 2. to talk with 3. talking for 4. to talk for
- (イ) The Shinano River is () than the Tone River.
 1. long 2. more longer 3. longest 4. longer
- (ウ) May I () you Taku?
 1. have 2. say 3. call 4. talk
- (エ) Lucy () sick for two weeks.
 1. have been 2. has been 3. have had 4. has had

問4 次の(ア)~(イ)の対話が完成するように、() 内の六つの語の中から五つを選んで正しい順番に並べたとき、その () 内で3番目と5番目になる語の番号をそれぞれ答えなさい。(それぞれ一つずつ不要な語があるので、その語は使用しないこと。文頭にくる語も小文字にしてあります。)

- (ア) A: (1. you 2. were 3. what 4. how 5. when 6. doing) I called you?
 B: I was reading a book then.
- (イ) A: (1. is 2. dinner 3. will 4. cooked 5. be 6. by) Kumi tomorrow?
 B: No, I'll cook dinner.
- (ウ) A: Is that a present from Tom?
 B: Yes. (1. looks 2. to 3. for 4. gave 5. he 6. some) me. They are very good.
- (エ) A: I'm hungry. (1. to 2. like 3. want 4. I 5. would 6. eat) something.
 B: Me, too.

| 問3 | (ア) | (イ) | (ウ) | (エ) |
|-----|---------|-----|-----|-----|
| (ア) | ① ② ③ ④ | 11 | | |
| (イ) | ① ② ③ ④ | 12 | | |
| (ウ) | ① ② ③ ④ | 13 | | |
| (エ) | ① ② ③ ④ | 14 | | |

| 問4 | (ア) | (イ) | (ウ) | (エ) |
|-----|-----------------|-----|-----|-----|
| (ア) | 3番目 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ | 11 | | |
| (イ) | 5番目 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ | 12 | | |
| (ウ) | 3番目 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ | 13 | | |
| (エ) | 5番目 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ | 14 | | |

問3 通読選択

- (ア) 「ソウタは祖母と話すことを楽しみました。」という文だと考えられます。「～と話す」は talk with で、enjoy の目的語には動名詞を用います。よって、1の talking with があてはまります。
- (イ) 「信濃川は利根川よりも長いです。」という文だと考えられます。空所のあとに than ～「～よりも」があるので long の比較級を用います。よって、4の longer があてはまります。
- (ウ) 「あなたをククと呼んでもいいですか。」という文だと考えられます。「AをBと呼ぶ」は call+A+B と表します。よって、3の call があてはまります。
- (エ) 「ルーシーは2週間ずっと体調が悪いです。」という文だと考えられます。「体調が悪い」は be 動詞+sick と表します。継続を表す現在完了を用い、三人称単数の主語に合わせて、has+過去分詞の形を使います。よって、2の has been があてはまります。

問4 語順整理

- (ア) Aさんが「私があなたに電話をしたとき、あなたは何をしていましたか。」とたずねていることに対して、Bさんは「そのとき本を読んでいた。」と答えていると考えられます。疑問詞 what のあとに、過去進行形の疑問文の形 were you doing を置きます。「～したとき」は when ～ と表します。よって、正解となる英文は、What were you doing when (I called you)? です。不要語は how です。
- (イ) Aさんが「明日、夕食はクミによって作られますか。」とたずねていることに対して、Bさんは「いいえ、私が夕食を作ります。」と答えていると考えられます。「～によって…される」は be 動詞+過去分詞+by ～ と表します。未来のことを表す助動詞 will のあとの動詞は原形を用いるので、be 動詞の原形 be を用います。疑問文なので助動詞を主語の前に置きます。よって、正解となる英文は、Will dinner be cooked by (Kumi tomorrow)? です。不要語は is です。
- (ウ) Aさんが「それはトムからのプレゼントですか。」とたずねていることに対して、Bさんは「はい、彼は私に何冊の本をくれました。それらはとても良いです。」と答えていると考えられます。「～(人)に…(もの)を与える」は give+もの+to+人と表します。よって、正解となる英文は、He gave some books to (me.) です。不要語は for です。
- (エ) Aさんが「私はお腹が空きました。何か食べたいです。」と述べていることに対して、Bさんは「私もです。」と述べていると考えられます。「～したい」は would like to+動詞の原形で表します。「何かを食べる」は eat something と表します。よって、正解となる英文は、I would like to eat (something.) です。不要語は want です。